

第39回全国小学生陸上競技交流大会県北地区予選会要項

1. 主催 県北陸上競技協会
2. 後援 福島市教育委員会 ・ 福島民報社
3. 協賛 日清食品ホールディングス株式会社
4. 主管 県北陸上競技協会
5. 会場 誠電社WINDYスタジアム（信夫ヶ丘競技場）
6. 日時 令和5年6月4日（日）

開場	午前7時
受付開始	午前7時30分～
監督会議	午前8時15分～
開会式	午前9時00分（放送）
競技開始	午前9時30分～

7. 種目

種別	男子	女子
リレー	男女混合4×100mR	
個人種目	男子 5年100m 男子 6年100m	女子 5年100m 女子 6年100m
	男子コンバインドA (80mH・走高跳)	女子コンバインドA (80mH・走高跳)
	男子コンバインドB (走幅跳・ジャバリックボール投)	女子コンバインドB (走幅跳・ジャバリックボール投)
友好種目	男子100mタイム トライアル	女子100mタイム トライアル

(注) 友好種目男女100mは、リレーメンバーでエントリーして予選・決勝を通して1度も走る機会がなかった競技者にのみ参加資格が与えられ、表彰はないが記録証の対象とします。

8. 参加資格及び条件

- (1) 競技者は、小学校5・6年の年齢に該当する児童とする。
- (2) 各団体のリレーの出場チーム数及び個人種目の出場人数は制限しない。
- (3) 出場種目は、1人1種目とする。(リレーも1種目と数える。したがって、リレーにエントリーした競技者は、他の種目に出場できない。ただし、リレーメンバーから外れた競技者は、100mタイムトライアルには出場できる。)
- (4) リレーメンバーの編成については、次の通りとする。
 - ① 県大会、全国大会ともに、本大会のメンバーを変更、追加して出場することはできない。(本大会、県大会、全国大会とも同じメンバーでなければならない。)
 - ② 男女各1名の補欠を加え6名のメンバーでエントリーすることを原則とする。(4名ないし5名のエントリーでは、1名の棄権により全員が出場できなくなる。タイムトライアルにも出場できない。全国大会も6名でのエントリーになっている。)
- (5) 出場申込をする団体は、必ず1名以上の指導者をつけること。

9. 競技規則 陸上競技ルールブック 2023 年度版(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び全国小学生交流大会開催要項に準ずるが、児童である年齢を考慮して教育的配慮と指導のもとに競技を行う。

10. 競技方法

- (1) 競技参加者は、オールウェザー用のスパイク又はシューズを使用する。(スパイクピンの長さは、トラック競技・走幅跳が 9mm 以内、走高跳・ジャベリックボール投が 12mm 以内で、本数は 11 本以下、先端は 4mm 以下とする。)

(2) トラック競技

- ① スタート合図は**イングリッシュ・コマンド**とする。
- ② トラック競技のスタートは、クラウチングスタートを原則とするが、スターティングブロックは使用しなくても構わない。同じ競技者が 2 回不正スタートをしたとき、その競技者を失格とし、**オープン参加**として走らせる。
- ③ リレー競走(男女混合 4×100mR)は、男女各 2 名で編成し、走順は自由とする。
- ④ リレー競走のテイクオーバーゾーンは、基準線から手前 20m 前方 10m の合計 30m で、**次走者(第 2・3・4 走者)は、ゾーンの中から走り出さなければならない。**
- ⑤ リレー競走に出場する競技者のユニフォームは、原則としてチームの全選手同じデザインとする。ただし、男女による型の違いは認める。
- ⑥ リレー競走のエントリー者のうちリレー競走に出場しない競技者は、友好種目に出場することができる。
- ⑦ 80mH は、ハードルの高さ 70 cm、ハードル間 7 m、ハードルの台数 9 台、スタートから第 1 ハードルまで 13m、最終ハードルからフィニッシュまで 11m とする。
- ⑧ 100m、4×100mR では、予選をタイムレースで行い、上位 8 名(8 チーム)で決勝を行う。

(3) フィールド競技

- ① 走高跳の跳び方は、「はさみ跳び」とし、足裏からマットに着地しなければならない。背、腰から落下した場合は、無効試技とする。
- ② 走高跳の試技は、**90 cm から試技を開始**し、同じ高さを **2 回失敗した時点で終了**とする。バーの上げ方は、1 m 10 cm までは 5 cm 刻み、それ以後は 3 cm 刻みとする。
- ③ 走幅跳、ジャベリックボール投の試技は、2 回とする。(ジャベリックボール投は 2 連投とする。)
- ④ ジャベリックボール投の助走距離は 15m 以内とする。
- ⑤ ジャベリックボール投の試技は、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げる。羽根だけを持って投げることは禁止する。

(4) コンバインド競技

- ① コンバインド競技は、次の順序で実施することを原則とする。
コンバインド A : 80mH・走高跳 コンバインド B : 走幅跳・ジャベリックボール投
- ② 各種目の得点は、「JAAF 小学生混成競技得点表(2020)」による。
(https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202003/05_121725.pdf)
- ③ 80mH、走幅跳における風速は、得点および順位には影響しない。
- ④ 100 点以下の記録は、全て 100 点とする。
- ⑤ スタートまたは試技を行い、(80mH におけるオープン参加時の記録)、記録なし、失格の場合は、50 点(参加点)とする。

- ⑥ スタートまたは試技を行わない場合は棄権とし、0点とする。
 - ⑦ 最初の種目で棄権した競技者は、2種目には出場できない。
 - ⑧ 2種目の合計点で順位を決定する。合計得点が同点の場合は同順位とする。
- (5) ナンバーカードは、各団体のものを使用し胸と背につける。申込書には、そのナンバーを記入すること。
- (6) リレーオーダー用紙は、予選第1組招集開始時刻の1時間前まで、決勝招集30分前までに受付に提出する。(予選のオーダー用紙提出時に、タイムトライアル100mに出場する競技者名の記入を忘れず記入すること。)

11. 申込方法及び申込先・申込期限

(1) 所定の申込用紙に必要事項を記入し、下記宛にE-mailにて送付してください。

(2) 申込宛先E-mailアドレス fuku_city_tf@yahoo.co.jp

※ アドレスの途中2か所に、_ (アンダーバー) を忘れずに入力してください。

(3) **申込期限 令和5年5月19日(金) 必着**

※ 5月20日にプロ編成作業を行う予定のため、期限厳守でお願いします。

(4) チーム名が6文字以上の団体は、申込一覧表に5文字以内のチーム名略称を必ずご記入ください。プログラムには略称で記載します。

(5) 2023年度より、正式に日本陸上連盟選手登録制度が導入されます。「日清カップ全国小学生陸上交流大会」及び「福島県予選会」に参加をする際には、選手登録(選手登録費1人:1,500円)が必要となります。ただし、県北地区予選会はその限りではありません。「福島県予選会」に参加することとなった場合は、各団体及び個人で登録をして頂く必要がありますので内容等について事前にHP等でご確認ください。

12. 参加料及び送付方法

(1) 参加料は、リレー1チーム6,000円、個人種目1人1,500円とする。

(2) 参加料は、下記の口座に振り込んでください。現金等では取り扱いいたしません。

ATMで個人の口座から振り込む場合、振込人名義が個人名のみだと、参加申し込みと振込の確認ができませんので、振込人名義を必ずチーム名に変更してください。

(3) 参加料振込先 **東邦銀行 本店営業部**

普通預金 3710086

福島陸上競技協会 小学校担当理事 梅津道夫

(4) 金融機関発行の振込金領収証をもって、参加料の領収書に代えます。

13. 表彰及び上位大会出場資格

(1) 各種目8位までの入賞者・チームには、賞状を授与する。

(2) 3位までの入賞者・チームには、メダルを授与する

(3) 参加者全員に記録証を授与する。

(4) 本大会で上位10位までのチーム・個人は、県大会の出場資格を得る。

(5) 県大会は、7月2日(日)に「とうほうみんなのスタジアム」で開催される。

(6) 県大会の優勝競技者(チーム)は、全国大会の出場資格を得る。

(7) 全国大会は、9月16(土)~18日(月)に、神奈川県(日産スタジアム)で開催され、選手(18名)の旅費・宿泊費は、主催者が負担する。※変更の可能性あり

(8) 当日の競技日程は、プログラム編成後、県北陸上競技協会HP協に掲載する予定。

15. ウォーミングアップ

(1) 7時15分～8時55分まで競技場内(トラック・フィールド)でのウォーミングアップを可能とします。8時55分以降は、補助競技場(河川敷グラウンド)を使用してください。

16. 大会運営上の諸注意及びお願い

(1) **申込人数が男女合わせて 10 名以上の団体は、競技役員1名を出して大会運営にご協力ください。**申込一覧表の競技役員欄に必要事項を記入し、報告願います。

(2) 競技場内(トラック・フィールド)には、競技中の競技者以外は入らないようにご指導ください。招集所等への移動は、スタンドの通路または競技場の外側を通らせてください。

(3) 応援及び観戦は、芝スタンド及びスタンドで行うことができます。その際、スタンド前方の柵に寄りかかって応援したり、柵に横断幕を下げたりのぼりを立てたりしないようご指導ください。横断幕等が設置できる場所は、スタンド中央通路より後方、または、芝スタンド最後尾のフェンスのみです。

(4) 各チームの競技者・監督・保護者等のトイレは、2階スタンド裏を使用し、1階室内走路のトイレは使用しないでください。**(1階正面入口は、大会関係者以外は入れません。大会関係者とは、大会委員・競技役員・競技場職員等を意味し、競技者・監督・保護者等は含まれないことをご指導ください。)**

(5) **駐車場は、松川河川敷駐車場、または、あぶくま親水公園駐車場をご利用ください。**競技場正面駐車場は大会委員・競技役員・競技場職員等の使用を優先と致します。大会当日は、信夫ヶ丘球場にて野球の試合も行われる場合もあり、松川河川敷駐車場も満車になる可能性があります。その際は、あぶくま親水公園駐車場を利用するか、各自で駐車場を確保してください。**福島第三中学校周辺道路や近隣スーパーマーケット等への迷惑駐車は絶対にしないでください。**

(6) 大会当日のケガ等については応急処置についてのみ行います。したがって、各自(チーム)でも「スポーツ傷害保険」等に参加の上、参加してください。

(7) 主催者および後援、協賛、主管の各団体は、競技中に関わる全ての人の新型コロナウイルス感染症の感染に対するいかなる責任を負いません。

(8) 新型コロナウイルス感染対策については、国及び県、日本陸上競技連盟のガイドラインに準拠し行うこととします。選手、指導者、競技役員、観覧者は事務局の感染対策規定を遵守するようにしてください。また、大会時期の新型コロナウイルス感染症等の影響により、競技会の中止及び大会内容の変更が生じる場合があります。県北陸上競技協会HP上でのお知らせや当日のアナウンス等を必ずご確認ください。

(9) 本大会主催者及び日本陸上競技連盟いずれかが認めた報道機関や大会の協賛・後援の各団体が撮影した大会の映像・動画・画像・記事・個人情報等を主催者および主催者が認めた第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会ポスター・プログラム・パンフレット・大会報告等への使用、およびテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・SNS・ホームページ等の媒体に掲載することがあります。(映像・動画・画像の二次使用)